

帯広病院 21-4111
柳町医院 30-3111
白樺医院 38-3500
ケアセンター白樺 41-1165
白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

友の会入会に快く応じるA氏

8月30日、管内の友の会世話人さんより帯広市内に住む甥子さんが生生活困窮しており、支援事業について、連絡会事務局へ相談がありました。

当事者のAさん(50代・男性)は中学生の息子さんと二人暮らし、自営業を営んでいましたが、数年前に脳梗塞を発症し入院、持病の糖尿病や腎機能低下等もあり人工透析となりました。リハビリを経て退院されましたが、当然仕事につくことは出来ず、収入のほとんどを失いました。障害年金受給申請を行いました、障害の認定となる初診日

生活困窮者を生活保護へつなぐ

が不明という理由で道・国のいずれも受理されず、取り崩しながら生活していた貯金も底をついていました。

相談を受けた翌週の9月7日、早速真田事務局長と鉄南友の会の佐々木とし子氏が当事者宅を訪問、お話をしていく中で、「年金事務所と相談しながら半年以上かかっていた申請に、もう疲れ果て気力もなくなった」との話もきかれました。翌9月8日には杉野智美市議とともに生活保護申請を行い、9月27日に保護決定の連絡が入りました。10月10日に再度ご自宅を訪問、今後の生活等についてお話を伺いました。

Aさんは、「迅速に対応いただいたこと、何より保護決定にとても感謝している、生活費の事、病院通院(送迎)についても援助いただけたとのこと

2017秋の大運動

友の会・職員が
地域で躍動

安心して療養できる」と話します。

今回のケースは、地域の世話人さんからの相談を、地域の役員さんが連絡会にご相談いただけたことが始まりでした。地域で困難を抱えながらの

生活を余儀なくされている方は確実にあります。

友の会活動を通じて、一人でも多くの方を支援する取り組みの輪を広げていく事の必要性を痛感した事例でした。

【連絡会事務局】

地域訪問・スタンディング旺盛に

地域訪問集

中旬間では、

鉄南友の会と帯広病院・あじさい薬局での合同地域訪問を皮切りに、各地で取り組みられています。

地域訪問では、十勝勤医協や友の会の紹介、署名のお願いや入会のおすすすめを行いました。

また、十勝勤医協の全事業所でスタンディングアピールを実施、

目で見えるアピールを継続して行いました。9月16日(土)に行った友の会と職員の合同街頭宣伝では、総勢20名で1時間市



114筆の署名協力をいただいた9・16同街頭宣伝

民の皆さんに訴えを行いました。9月29日(金)に実施した柏林台友の会と職員との地域訪問では、「介護保険サービスが必要なのは、総勢20名で1時間市



友の会・勤医協紹介と署名協力等を訴えた地域訪問

すか？是非ご紹介ください」健診や受診は、是非勤医協へお越しください」など積極的にアピール、戦争中小学校2年生だった男性が、「憲法を変えるのはダメ。やはり平和がいい」と9条改憲反対署名に快く協力いただきました。また、母親が帯広病院で入院中である方からは、「勤医協にお世話になっているよ。ありがとう、ご苦勞様」などの声もかけていただきました。

9月28日(木)臨時国会が冒頭解散となり総選挙が実施されました。安倍政治がこの5年間実施してきた国民のいのちと暮らしをないがしろにした政治、戦争する国づくり、格差と貧困を広げる社会にさせては日本の未来はありません。憲法を生かして、命とくらしを守るわたしたちの取り組みが、今求められています。

【本部組織部】

聴診器

▼福島原発事故から6年7カ月、原発事故をめぐる、福島県と宮城、茨城、栃木の各県の住民約38,000人が、国と東京電力の責任を問う損害賠償を求めた「生業を返せ、地域を返せ」福島原発訴訟の判決が10月10日にあった。福島地裁は、巨大津波の予測は可能だった、事故は防げたとして、国と東電の法的責任を認めて賠償を命じる判決を言い渡した。

この判決は、事故の責任を認めないまま原発の再稼働をすすめる国・東電に対し、司法の側から厳しい警告を突き付けるものだ▼10月8日放送のNNNDキュメントは、いわゆるトモダチ作戦で支援活動に奔走した米兵が原発事故の放射能で被爆し健康を害したとして、400人超の兵士らが東電を相手に、5代先までカバ1できる5000億円の医療基金の設立を求め、裁判を起こしていることを報じた。原発事故での放射性物質の約8割は太平洋上に流れ込んだという。東北沖ではメルタウンの事実を知らされないまま、多くの米兵が支援活動に奔走していた。その兵士らが、次々と放射能による健康被害を訴え、死者は9人になっている▼そんな中、東電柏崎刈羽原発6・7号機の審査で原子力規制委員会は、新たな規制基準に適合しているとし、事実上「合格」と認めた▼今、問われているのは、次々と再稼働させる安倍政権と電力会社の姿勢だ。原発ゼロは多くの国民の声。何としても原発推進の安倍政権を退場させなければならぬ。

(K)

シリーズ

憲法があぶない

ある日、「改憲草案の読み合わせしませんか」とMさんから一本のメールが。彼女は、子育てを楽しんでいる友人Tさんの強い要望だとおっしゃるのです。「とにかく、この子が生まれてくる前に、草案がどんなものかを知りたい」という気持ちに込めようとする女性たちの手で、「憲法@home」が誕生する瞬間でした。



空気のような存在だった憲法が、最近、グッと存在感を増すこの頃。

会場を提供してくれたMさんのお茶の間に、幼い子どもたちも勢ぞろい。総勢10名ほどがちゃぶ台を囲み、交互にお子さんを抱っこしたり、あやしたりしながら、あぐだ、こぐだど憲法論議。若いママは、改憲草案のつかかりの部分でデッドヒート！「えー、なにこれ。まるで、大昔の頑固おやじが、家庭とはこういうものだ、って威張っているみたい」「これって、憲法じゃないよねえ。暴君の家庭論なんて憲法じゃない！」「など、自由闊達な意見がわんさか飛び交うひと時となりました。

田桂子さん（へいわってどんなこと」「だれのこどももころさせない」その他、命を大切に作る作品多数）のトークショーを実現しちゃいました。おそらく、友の会のみならず、おそらく、実行委員を引き受けたら、当日、足を運んだ方もいらつしやるかと思えます。一方、Tさんは、前川喜平さんの講演会、「多様性の中の教育」（11月28日）を成功させようと奮闘中です。地域での活動や日々の暮らしの合間を縫って、織りなされる「平和」の「コマ」に胸がいっぱいの私です。

分けてしまいましたが、これも、諸先輩が積み重ねてきた実践を足がかりに繰り広げられているのです。これからは憲法は読み味わわれ、大切な財産として受け継がれていくのでしょね。一人の歩が重なり合い、大きなうねりとなつてきたこれまでの営みに敬意を表すと同時に、さらなる憲法への息吹に期待を重ね、憲法を暮らしに活かす皆さんへのエールといたします。

【キンロクハン 佐々木あずさ】



STOP再稼働！ 今年も原発反対集会に参加

10月9日、札幌市の大通公園西8丁目広場で、「STOP再稼働！さようなら原発北海道集会」が開催されました。今回の集会は、「自然とともに生きるなら原子力なんて必要ない 原発をなくすことは核の脅威をなくすこと」をスローガンに、13時より鎌田慧氏、小野有五氏、麻田信二氏、西尾正道氏ほかの方々よりスピーチがあり、「原発を止めるためには政治を変えるしかない」「北電との契約を解消することは、デモと同じくらい大きなプレッシャーを与えることになる」「原発反対を訴えることはと戦争をさせないことと同じ事」等の話に、会場からは賛同する拍手たくさん聞かれました。全体集会後は「原発ゼロ、原発なくせ」と参加者によるデモパレードが実施され、市民のみなさんに「原発なんていない」「福島事故を二度と繰り返さない」等の事故を二度と繰り返さない



返してはならない」等を訴えました。今回の集会は、主催者発表で2,500名を超える参加者で成功に終わりました。

【帯広病院 倉部 太郎】

十勝勤医協白樺医院2017年度 第8回

地域無料健康相談のご案内



日時：2017年11月9日（木）
午後3時～4時頃まで

場所：十勝勤医協白樺医院 待合室

内容：「介護の悩み何でも相談」

日頃の悩みをみんなでお話しましょう。
看護師、介護福祉士、ケアマネジャー、地域包括支援センターの方など介護の専門家も参加します。参加できる方、お問い合わせは、電話 0155-38-3500 白樺医院まで。

2017年12月の健康相談のテーマ（変更することもあります）

12月14日（木）「ふまねっと」

帯広市白樺16条西2丁目7-13 十勝勤医協白樺医院 電話 0155-38-3500



転居や配布先不明等会員さんの情報をお知らせください。

毎月「友の会ニュース」をお読みいただきありがとうございます。各地域の会員さんの転居や配布先不明等のご連絡を、引き続き各地域の事務局（4面下部参照）または連絡会事務局（21-4144）までお寄せください。

「友の会ニュース」
配布のご協力をお願いします。

毎月20日前後に1回発行しています。お住いの地域のご近所周りの数部でも結構です。配布にご協力いただける方は、各地域の事務局（4面下部参照）または連絡会事務局（21-4144）までご連絡いただけます。よろしくお願いします。

インフルエンザ予防接種を受けましょう

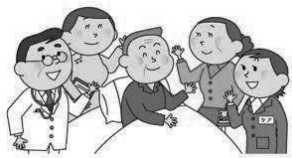
対象者：中学校3年生以上
実施施設：十勝勤医協帯広病院・白樺医院・柳町医院
料金：各実施施設にお問い合わせください。
接種開始日：
帯広病院→11月6日（月）より
白樺医院・柳町医院→11月1日（水）より
ワクチンがなくなり次第終了となります

第18回 友の会世話人 交流会のお知らせ

と き：2018年
1月20日（出）13時30分～21日（日）
ところ：十勝川温泉 ホテル大平原
（音更町十勝川温泉南15-1）

看護師奮闘記

地域包括ケア病床とは



帯広病院では今年7月から地域包括ケア病床を開設しました。

地域包括ケア病床とは急性期の治療が終了した患者さんに対し、医師、看護師、病棟専従のリハビリスタッフや医療相談員が在宅や施設への退院の準備を整えるための病床です。

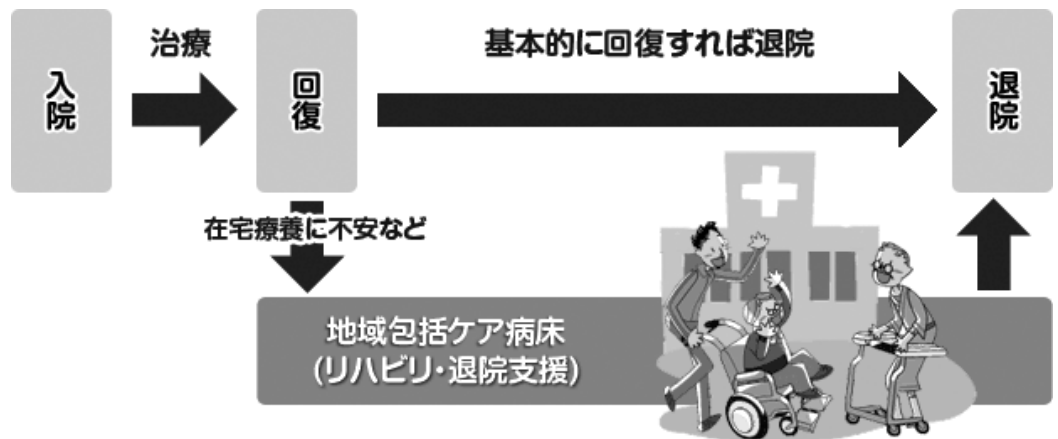
病棟の48床のうち一般病床：42床、地域包括ケア病床：6床設けており、一般病棟で急性期の治療を終えられた後、「在宅へ帰る準備をしたい」、「もう少しリハビリを…」という要求にお答えしつつ「患者さんや御家族に寄り添える支援できる」病棟をめざしています。

地域包括ケア病床に入院対象となる方は

1. 入院治療により状態は改善したが、もう少し経過観察が必要になる方
2. 入院治療により病状が安定し、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方
3. 在宅での療養準備が必要な方

ただし、該当病床に入室後、最長60日以内での退院が原則となります。

なお、「地域包括ケア病床」へ転床して頂く場合、主治医が判断し患者さんやご家族にご提案させていただきます。ご了解頂いた患者さんは地域包括ケア病床へ移動し継続入院となります。



地域包括ケア病床に入院すると

在宅復帰をスムーズに行うために、「在宅復帰支援計画」に基づいて、主治医、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ・在宅復帰支援担当者(医療ソーシャルワーカー)等が協力して、効率的かつ積極的に患者さんのリハビリや在宅支援(相談・準備等)を行っています。



レスパイト入院

地域包括ケア病床を利用してレスパイト(休憩)入院も可能です。

レスパイト入院は通常の入院と異なり、何

らかの医療行為を目的としていません。

介護度の高い患者さんを抱えた御家族に「休んでいただく」ための特殊な入院です。

そのため利用できるのは、在宅介護を御家族がしている場合に限られます。

レスパイト入院は家族が家を空けなければならないときや、介護疲れを癒したいときなど「在宅医療を支えるための入院」として利用ができます。

7月の開設より3名の患者さんがレスパイト入院を利用されています。



【帯広病院 病棟師長 林下 亜希】



9月20日にさくら療養棟で敬老会を開催しました。余興として、ひよっこ踊りの尉問の方々に来て頂き踊りを披露して頂きました。観覧されていた利用者さんの表情がとても良く、その場で立って踊ったり、涙を流している利用者さんもありました。



ました。後半の方で何人かの利用者さんに前に出て頂き一緒に踊りを楽しんで頂きました。最後は職員も入り、盆踊りを踊って締めくくりました。踊りの披露終了後、今年で90歳を迎えられた方と100歳を迎えられた利用者

ケアセンター白樺

敬老会を行いました!!



毎年デイスリーブスさんでは、友の会やボランティアさんのご協力を得て、玄関向かえにある畑に野菜を植えています。今年も、友の会の方が雑草地になってしまった畑を耕運機で耕してくださり、6月始めにトマト、かぼちゃ、じゃが

いも、とうもろこし、ささぎ豆の5種類を植えました。途中何度か、利用者さんから「主任さんーあんなんに、草ボーボーにして苗が負けてしまふよ。草取らないと!」「トマト取らないと割れて硬くなるぞ」など助言も頂きながら、時には一緒に草取り、トマトの収穫を行いました。9月19日無事に、じやがいも、かぼちゃ、とうもろこしの収穫を行いました。今年も、天候や雨にも恵まれ豊作。翌日には、畑で取れたじゃがいもを使って、利用者さんと一緒にイモ団子づくりを行いました。高

すずらん すずらん畑 秋の大収穫祭

齢となり普段ご家族が料理をされている女性の利用者さんも手早い芋の皮むき、包丁さばきはさすがです。昔からあまり料理をしていなかった男性利用者さんもイモつぶしやこねる手つきは慣れたものです。好みの砂糖正油を作ってください。90代の女性は、お皿まで舐めてイモ団子を「おいしい」と言ってくださいました。なかには「主任さん!来年も楽しい企画してね」と、利用者さんからうれしいお言葉を頂きました。これからも、利用者さんが楽しんで頂けるような企画を考えていきたいと思っています。

【デイスリーブスセンターすずらん 介護主任 村上あゆみ】

さんの表彰式を行い、皆さんでお祝いをしました。



今後もう少しでも利用者さんに楽しい時間を過ごして頂けるように行事等を行っていきたいと思います。

【ケアセンター白樺2階療養棟

介護主任 山上 登】

友の会連絡会「ナー」 ☎〇二五五・二二・四二四四

生き生き広場

うたこえ喫茶

大盛況

清水友の会

8月26日(土)清水町で合唱団エルデとの共催で「うたこえ喫茶」を行いました。昨年の台風被害に際して全国のうたこえの仲間からいただいた見舞金を、被害地域の方々に喜んでいただくことに使いたいと企画しました。はじめて行う行事で、当日になるまでどれほどの人が来ていただけるのか心配でしたが、喫茶開始前からどんどん人が集まり、合唱団を含めて80名ほどの参加でした。アコーディオンの伴奏で次々とつかしみの青春のうた・唱歌など、声を出してうたっている皆さんの顔が、なんとも楽しそうでした。最後に会場全体大きな輪になって、「ふるさと」を歌いました。帰っていく方々が、口々に「ありがとう、楽しかったわ」「久々に大きな声を出して歌って、すつき

頭の体操

次の□の中に二字熟語ができるように漢字を入れてください。□に入った漢字を組み合わせると答えになります。

出題者は村上礼二郎さん(帯広市)です。

井 行 □ 気 水 □ 和
地 均 □
然 旬 □
西 □ 平 上 □ 流
安 段

りしたわ」などと感想を言ってくれました。友の会に入っていない方や知らない方も見かけました。ぜひこれからの活動につなげたいと思います。

【清水友の会 坂田 文子】



秋の旅行会を開催

札内東友の会

あいにくの雨でしたが、バスをチャーターして22名で出発しました。本別の歴史民族資料館でボランティアの方や館長さんのガイドにより、本別空襲の様子を説明していただきました。40人もの犠牲者を出した戦争の話、沢山落とされた爆弾の跡(本物)が展示され、仙美里駅から戦地に送られた馬たちの話に、身近な所であった戦争を今更のよう

【締め切り】

11月20日(当日消印有効)。発表は第404号(1月号)紙上です。

【第400号の当選者】

答えは「印象操作」でした。

応募総数115通、正解者108通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

- 池田依子 貝羽文子
- 川西友子 川瀬千鶴子
- 山口加奈恵 (帯広市)
- 末延隆成 (音更町)
- 北野則子 (幕別町)
- 浅井悦子 (芽室町)
- 古田良子 (清水町)
- 渡辺幸子 (足寄町)

【賞品】

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

血圧について学んだ相談会

本別友の会



9月25日(月)14時より、仙美里プロジェクト(旧仙美里高校)で健康相談会を開催し、9名が参加しました。本別友の会としては2009年以来8年ぶり、仙美里を会場としては実に20年ぶりの開催となりました。当日は帯広病院の田中里美看護師さんと高田弘之事務員さんに来ていただき、血圧測定と尿検査の後、田中看護師さんを講師に血圧のお話をいただきました。個人的な相談等はありませんでしたが、講義後は参加者それぞれが日ごろ健康について気遣っている事柄を出し合い交流しました。

して出発。車窓から黄色、紅色に色づいた山々の木々を眺めながら、そばで有名な秦食堂へ。こだわりのそばを注文を受けてから打つため、少し待ち時間はありませんでしたが、こしのある美味しいそばに、参加者は大満足。

自己紹介をすませてから友の会の秋の大運動への協力を呼びかけました。署名各10筆、入会1名、いつでも元氣読者も増えました。14時開館のため10分程外で待ち、入館してから「りくり」と名付けられた天体望遠鏡をのぞかせてもらいました。曇り空で見えることは出来ませんでした。夏は晴天の夜家族とまた来たいね」の声があちこちでありました。

まだ早いのに団体で行ったためかプラネタリウムを特別に観せてもらいました。空気を入れてどんどん膨らむプラネタリウムの中で23人15分間夏の夜空を楽しみました。

また来たい、次回から行事に参加したいの声があり、93歳を最高に31歳までの22名は、薄暗くなつた札内のバス停で別れました。



【札内東友の会 鈴木志摩子】



【本別友の会 広川 雪子】

各友の会連絡先

- 【音更東】菅原 一晴 〇二五五・二二・四二四四
- 【音更西】増田 浩毅 〇二五五・二二・四二四四
- 【音更南】坂本 恵子 〇二五五・二二・四二四四
- 【音更北】中嶋 晴子 〇二五五・二二・四二四四
- 【土 幌】和田 鶴三 〇二五五・二二・四二四四
- 【新 得】山本 政俊 〇二五五・二二・四二四四
- 【清水】土山 武志 〇二五五・二二・四二四四
- 【鹿 追】武田 耕次 〇二五五・二二・四二四四
- 【芽 室】梅津 美政 〇二五五・二二・四二四四
- 【中 札内】西村 和正 〇二五五・二二・四二四四
- 【更 別】大津寿美香 〇二五五・二二・四二四四
- 【大 樹】有岡千恵子 〇二五五・二二・四二四四
- 【廣 尾】前崎 茂 〇二五五・二二・四二四四
- 【幕 別】小林 正明 〇二五五・二二・四二四四
- 【札内東】鈴木志摩子 〇二五五・二二・四二四四
- 【札内西】成沢せい子 〇二五五・二二・四二四四
- 【忠 類】増田 武夫 〇二五五・二二・四二四四
- 【豊 頃】岩井 明 〇二五五・二二・四二四四
- 【池 田】吉田 清治 〇二五五・二二・四二四四
- 【本 別】加藤 孝一 〇二五五・二二・四二四四
- 【足 寄】田利美智子 〇二五五・二二・四二四四
- 【陸 別】黒沼 明美 〇二五五・二二・四二四四
- 【東 川】加藤 みち 〇二五五・二二・四二四四
- 【柏 木】加藤 昌明 〇二五五・二二・四二四四
- 【光 南】村上やよい 〇二五五・二二・四二四四
- 【鉄 南】牧野美智子 〇二五五・二二・四二四四
- 【中 央】田村力オリ 〇二五五・二二・四二四四
- 【啓 北】内田 豊 〇二五五・二二・四二四四
- 【栄 川】及川 洋子 〇二五五・二二・四二四四
- 【開 西】岡本 顕 〇二五五・二二・四二四四
- 【西 帯広】野坂 潤子 〇二五五・二二・四二四四
- 【西 南】田所 豊之 〇二五五・二二・四二四四
- 【緑ヶ丘】片石 祐一 〇二五五・二二・四二四四
- 【白 樺】高宮 裕 〇二五五・二二・四二四四
- 【新 緑】千田 濱子 〇二五五・二二・四二四四
- 【柏 林台】横塚恵利子 〇二五五・二二・四二四四
- 【緑 西】村上久美子 〇二五五・二二・四二四四
- 【稲 田北】平 麗子 〇二五五・二二・四二四四
- 【稲 田南】藤田 功 〇二五五・二二・四二四四
- 【大 空】畑中 庸助 〇二五五・二二・四二四四
- 【川 西】伊沢佐恵子 〇二五五・二二・四二四四
- 【大 正】岡山 幹男 〇二五五・二二・四二四四